

(委員長)

第5条 委員長は、委員会を主宰し、次の事項を統括する。

- 一 第3条第1号に基づき、職域における化学物質によるリスクを適正かつ有効に管理するための法政策のあり方について調査、検討を行うこと
 - 二 第3条第2号に基づき、職域の化学物質管理政策に関する提言を行うこと
 - 三 第3条第3号に基づき、第1号の検討結果を踏まえ、本学会の学術大会、研修会、学会機関誌等を通じて、職域の化学物質管理に関する学問的情報を発信すること
- 2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故等があるときは、その職務を代行する。

(任期)

第6条 委員長、副委員長及び委員の任期は、原則として2事業年度とする。ただし再任は妨げない。

- 2 委員の欠員を補充した場合の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第7条 委員会は、委員長が招集し、委員長または同人が指名した者が議長となる。

- 2 委員会には、委員長が必要と認めるとき、構成員以外の者の出席を求めることができる。

(改廃)

第8条 本規程の改廃は、理事会の決議による。

附則

本規程は2021年11月27日より施行する。